

平成22年度 土木部 9月補正要求概要

**平成22年9月2日
福島県土木部**

平成22年度 土木部 9月補正要求概要

補正予算の概要

- 1 緊急落石対策事業**
国道400号金山町玉梨スノーシェットの落石対策及び通行止めに伴う迂回路対策を実施するほか、集中豪雨により発生した落石箇所の緊急対策を実施します。
- 2 集中豪雨緊急対策事業**
集中豪雨による河川水位の急激な上昇や、土砂崩れなどから県民の生命・財産を守るため、河川への水位表示板の設置や、被災した箇所の土砂災害防止等の対策を実施します。
- 3 国庫補助内示等の補正を行います。**

補正予算の規模

平成22年度9月補正 土木部予算
8億6,553万円

- 緊急落石対策事業 6億円
- 集中豪雨緊急対策事業 1億1,980万円
- 国庫補助内示等 1億4,573万円

事業内容

- 1 緊急落石対策事業** 6億円
 - ◆国道400号（金山町玉梨地内）の緊急落石対策 5億4,000万円 P. 1
 - ・玉梨スノーシェットの補強及び法面对策
 - ・通行止めに伴う迂回路の安全対策
 - ◆落石発生箇所の緊急対策 6,000万円 P. 2
 - ・国道115号 地藏前工区（伊達市霊山町）
 - ・猪苗代湖南線 五万堂工区（猪苗代町山湯）
- 2 集中豪雨緊急対策事業** 1億1,980万円
 - ◆河川水位表示板の設置 2,480万円 P. 3
 - ◆砂防事業 7,000万円 P. 4
 - ・上坪沢（鮫川村渡瀬）
 - ・東尾岐川（会津美里町東尾岐）
 - ◆急傾斜地崩壊対策事業 2,500万円 P. 5
 - ・咲田地区（郡山市咲田2丁目）

国道400号の緊急落石対策を実施します

補正の目的

- 国道400号玉梨スノーシェッド（金山町玉梨地内）で発生した落石による通行止めに伴い、通勤・通学・通院・物流などに影響が生じています。
- これらを早急に解消するため、国道400号玉梨スノーシェッド及び迂回路等の対策を実施し、地域生活の安全・安心を確保します。

現在の状況



実施内容



期待される効果

- 落石発生箇所及び周辺部における同様な災害を防止し、県民の生命・財産・生活を守ります。
- 迂回路（柳津昭和線）のすれ違い困難な箇所を解消し、迂回路としての機能を強化するとともに、幹線道路相互の代替性を高めることにより、道路ネットワークを強化し、地域生活の安定を図ります。

落石発生箇所の緊急対策を実施します

補正の目的

- 今年度は局所的な集中豪雨が例年より多く、その影響で落石等が発生しています。
- そのため、落石対策を実施し、大雨や地震時においても道路利用者の安全・安心を確保する自然災害に強い道路をつくります。
- 9月補正予算においては、2箇所において緊急的な対策を実施することにより、平成23年度の梅雨時期前の効果発現を図ります。



不安定岩塊の状況

国道115号【地蔵前工区】



落石状況

猪苗代湖南線【五万堂工区】

実施予定箇所

- 国道115号 じぞうまえ 地蔵前工区（伊達市霊山町）
落石防護網工
- 猪苗代湖南線 ごまんどう 五万堂工区（猪苗代町山湯）
落石防護柵工

実施のイメージ



整備前



整備後

期待される効果

- 落石危険箇所の解消を図り、落石等から県民の生命・財産を守ります。
- 通行止めによる道路の寸断を防止し、地域生活の安全・安心を図ります。

河川の水位表示板を設置します

補正の目的

- 局地的集中豪雨による急激な水位上昇への対応として、住民が安全な場所への避難を行うための目安とする水位（避難判断水位）をわかりやすく表示します。

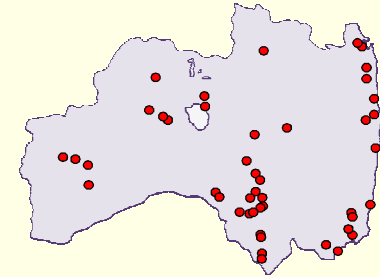


期待される効果

- 局地的集中豪雨の発生時は、市町村から避難勧告や避難指示が出る前に災害が発生する可能性があることから、緊急時における住民の判断が重要です。
- 橋りょうや護岸等に水位が一目でわかる河川水位表示板を設置することで、どのタイミングで避難を開始すればよいかを住民自らが判断することができ、危機意識の向上が図られます。

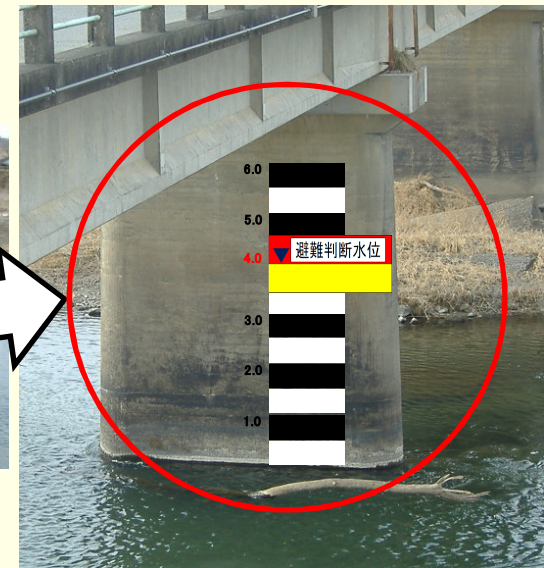
実施予定箇所

- 【対象河川】 水位周知河川
- 【河川数】 26河川
- 【箇所数】 60箇所



実施後の状況

◇河川水位表示板設置イメージ◇



土石流への対策を行い、県民の生命・財産を守ります

補正の目的

- 7月の集中豪雨により土石流等が発生し、危険性が高まった箇所の整備を行うことにより、土砂災害から県民の命を守り、安全で安心した生活を確保します。

期待される効果

- 溪流保全工（護岸工）を整備することにより、人家への土砂流出を防ぎます。
- 砂防えん堤上流に異常堆積した土砂を取り除き、次期降雨による下流人家への土砂流出を防ぎます。

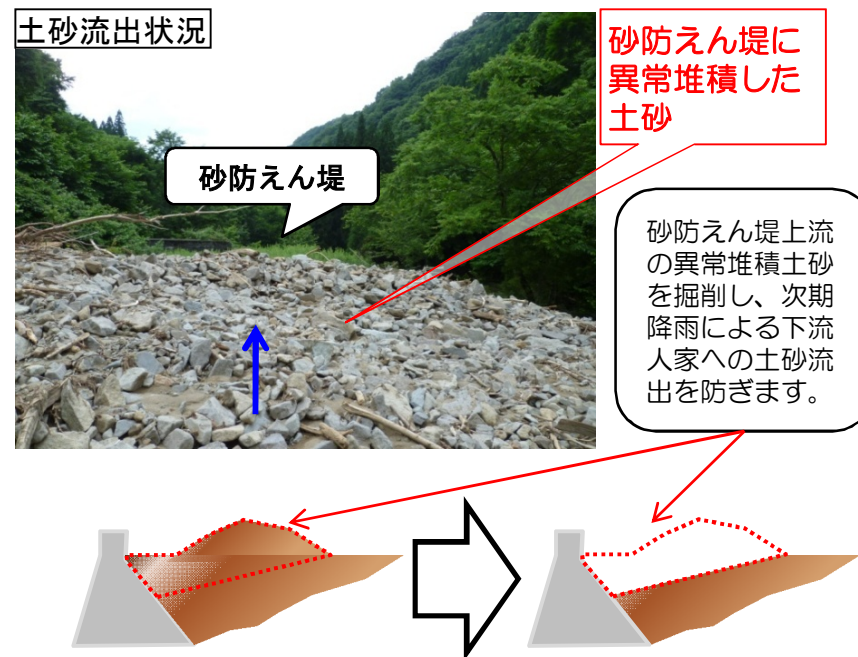
◇ 溪流保全工の概要(上坪沢) ◇



実施予定箇所

- 上坪沢（かみつほさわ 鮫川村渡瀬） 溪流保全工
- 東尾岐川（ひがしおまたがわ 会津美里町東尾岐） たいせき 堆積土砂撤去工

◇ 堆積土砂撤去工の概要(東尾岐川) ◇



がけ崩れ対策を行い、県民の生命・財産を守ります

補正の目的

- 7月の集中豪雨によりがけ崩れが発生した箇所へ対策を行うことにより、土砂災害から県民の命を守り、安全で安心した生活を確保します。

期待される効果

- がけ崩れを防ぐ施設をつくることにより、土砂災害による被害を防ぐとともに、斜面周辺の避難世帯の解消が図られます。

◇急傾斜地対策のイメージ◇



実施予定箇所

- さくた 咲田地区（郡山市咲田2丁目） 法面工

◇ がけ崩れの状況「咲田地区」 ◇



7月の県中地方を中心とした豪雨により、がけ崩れが発生した「咲田地区」において、災害関連緊急急傾斜地対策事業と併せて、一連斜面の対策工を実施することにより、土砂災害による被害を防ぎます。